

真夜中のカーボーイ (1969)

MIDNIGHT COWBOY

メディア 映画

ジャンル ドラマ 青春

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 113分

初公開日 1969/10/09

公開情報 U A

映倫 PG12

【解説】

金持ち女の相手をして金を稼ごうと、テキサスの片田舎からニューヨークへやって来たジョー（ヴォイト）。だが現実の壁は厳しく、カウボーイを気取る彼の夢は遠のいていくばかり。そんなジョーが知り合ったのがラッツォと呼ばれる一人の男。始終咳き込み足を引きずって歩くその小男と、ジョー。大都会のはみだし者同士、次第に友情を深めていく二人だが、ラッツォの病状は日増しに悪くなっていた。ジョーは、フロリダへ行くというラッツォの夢を叶えようとするのだが……。

ふんだんに取り入れられた60年代末のアメリカの風俗描写の中、夢はあれどもそれをどう実現していくかが判らないまま、日々に押し流されていく孤独な男たちを、イギリスからやって来たJ・シュレシンジャーが活写したアメリカン・ニュー・シネマの傑作。そしてジョー、ラッツォそのものといったヴォイト、ホフマンの存在感の凄さ（オスカーは逃したものの、二人そろってアカデミー主演男優賞にノミネートされている）。その題材と描写から、成人映画扱いのXレイトとなるが、アカデミー賞（作品・監督・脚色）を受けた後、レイティングは撤回された。ニルソンの主題歌『噂の男』と、J・バリーの切ないメイン・テーマも秀逸。公開25周年を記念して製作された「特別版」（アメリカでは限定公開もされた）には、50分に及ぶメイキングやインタビュー、それにヴォイトのスクリーン・テストのフィルムなども収録されており興味深い。

【クレジット】

監督	ジョン・シュレシンジャー	John Schlesinger	
製作	ジェローム・ヘルマン	Jerome Hellman	
原作	ジェームズ・レオ・ハーリヒー	James Leo Herlihy	
脚本	ウォルド・ソルト	Waldo Salt	
撮影	アダム・ホレンダー	Adam Holender	
メイクアップ	ディック・スミス	Dick Smith	
美術	ジョン・ロバート・ロイド		
衣装デザイン	アン・ロス	Ann Roth	
編集	ヒュー・A・ロバートソン	Hugh A. Robertson	
音楽	ジョン・バリー	John Barry	
舞台装置	フィリップ・スミス	Philip Smith	
出演	ジョン・ヴォイト	Jon Voight	ジョー
	ダスティン・ホフマン	Dustin Hoffman	ラッツォ
	シルヴィア・マイルズ	Sylvia Miles	キャス
	ジョン・マッギーヴァー	John McGiver	オダニエル
	ブレンダ・ヴァッカロ	Brenda Vaccaro	シャーリー

ギル・ランキン	Gil Rankin	ウッジー・ナイルズ
バーナード・ヒューズ	Barnard Hughes	タウニー
ルース・ホワイト	Ruth White	サリー・バック
ジェニファー・ソルト	Jennifer Salt	アニー
ゲイリー・オーウェンズ	Gary owens	リトル・ジョー
ジョーガン・ジョンソン	Georgann Johnson	
アンソニー・ホランド	Anthony Holland	
ボブ・バラバン	Bob Balaban	
ポール・ベンジャミン	Paul Benjamin	